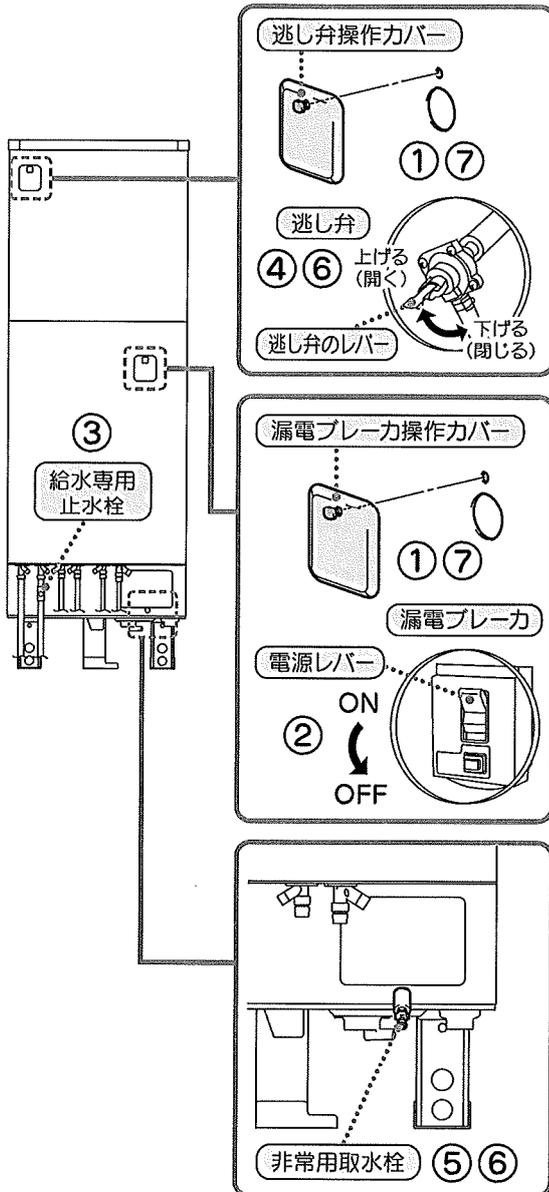


# 非常用取水栓の使い方

●地震などの災害時や断水時は、貯湯タンクユニットのお湯（水）を生活用水として使用してください。

別売の配管カバーまたは脚カバーを装着している場合は、カバーをはずしてください。  
(→42 ページ)

## ■貯湯タンクユニット



### ⚠ 警告

- 取水時はお湯に手を触れない。  
やけどをすることがあります。
- 漏電ブレーカを操作するときは、ぬれた手でおこなわない。  
感電することがあります。

### ⚠ 注意

- 飲用には用いないでください。  
貯湯タンクユニットに滞留していた水なので、生活用水として使用してください。

※準備するもの…容器（やかん、バケツなど）

- ①貯湯タンクユニットの操作カバー（逃し弁、漏電ブレーカ）をはずす。
- ②漏電ブレーカの電源レバーを「OFF」にする。
- ③給水専用止水栓を閉じる。
- ④逃し弁のレバーを上げる。
- ⑤非常用取水栓を開き、容器に水を受ける。
- ⑥取水が終わったら、非常用取水栓を閉じ、逃し弁のレバーを下げる。
- ⑦操作カバー（逃し弁、漏電ブレーカ）を元どおりに取り付ける。

### お願い

- 再びご使用になるときは「次にご使用になるとき」（→44 ページ）の手順で作業をおこなってください。

# 停電したときや断水・水道工事がおこなわれるとき

## 停電したとき

- 短時間の停電であればお客様の設定した「時刻」などの設定は記憶しています。  
(リモコンの表示が「--:--」で点滅する場合、下記の設定がお買い上げ時の設定に戻りますので、その場合は再度設定をしてください。)

## リモコンの表示が「--:--」で点滅しているとき

時刻がリセットされています。

- 時刻合わせをしてください。(→10ページ)
  - ・時刻合わせが完了すると、自動でヒートポンプ配管のエア抜き運転を開始します。「HPエア抜き中」が表示されます。
  - ・浴室リモコンにも設定した現在時刻が自動的に表示されます。
  - ・約10分でエア抜き運転が終了します。
  - ・エア抜き運転が終了すると、ヒートポンプユニットが運転をはじめ、「湯増し」が表示されます。

各設定がリセットされています。

- 給湯温度(→11、12ページ)、ふろ温度(→19ページ)がお買い上げ時の設定に戻ります。再度設定をしてください。

湯切れする場合があります。

- 「タンク湯増し」(→13ページ)をおこなうか、運転モードを「満タン」に設定してください。(→34ページ)

湯はり予約が解除されています。

- 湯はり予約が解除されている場合は、再度予約をしてください。(→31ページ)

ふろ自動運転が停止しています。

- おふろのお湯を全部排水してから、再度ふろ自動運転をおこなってください。

## 断水・水道工事がおこなわれるとき

- 断水したときや、近くで水道工事がおこなわれるときは、貯湯タンクユニットの給水専用止水栓を閉じてください。
- 断水・水道工事が終了したら、水道用の蛇口を開き、水の汚れがなくなったことを確認してから、貯湯タンクユニットの給水専用止水栓を開いてください。水の汚れがなくならないうちに開くと、にごった水が貯湯タンクユニット内のストレーナを目詰まりさせ、お湯の出が悪くなったり、お湯がにごる原因になります。
- 断水・水道工事中は、お湯を使用しないでください。エラーを表示する場合があります。